

## ニュース

### 1. 会報 No. 4-2 より

2023 年も早や 2 月となりました。

本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年中は皆さんの変わらぬご支援を頂き、当法人の目標に沿う活動を 1 歩 2 歩進めることができました。心から御礼を申し上げます。

昨年度の活動の中では、やはり事務局メンバーを挙げて進めてきた出版物、《縄文海進 - 陸と海の変遷と人々の適応 - 》を富山房インターナショナルから刊行できたことが挙げられると思います。発売は昨年 5 月でしたが、お陰様で多くの方々から反響をいただいております。増刷も間近かと思えます。

この本の執筆にあたり、2 名の考古学の専門家と文字通り対話を重ねました。また、考古学とし自然科学の成果を分かりやすく融合させるために、グラフィックスに力を割きました。考古学との対話や、結果を理解しやすいように表現することについては未だ未だ、工夫の余地があると思いますので、会員の皆さんのご意見を頂ければと考えております。

縄文海進—海と陸の変遷と人々の適応—

遠藤邦彦・小宮雪晴・野内秀明・野口真利江（著）

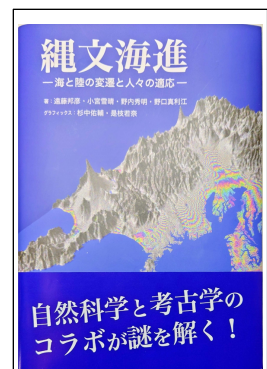
杉中佑輔・是枝若奈（グラフィックス）

ISBN-13：978-4-86600-108-1 C0044

出版社：富山房インターナショナル

詳しい書籍紹介：

<https://www.npo-gant.com/gant-de-cafe/gantの図書室/#jomonkaishin>



富士山の写真を通して、富士山が何故見えるのか何故見えないのかを検討してきましたが、昨年は上杉会員の御尽力を得て、河口湖町、上野原町、平塚市、富士市から写真が提供されるようになりました。

【以上、本会の会報 4-2 号より】

### 2. 講演について

2023 年のはじめに 3 回続けて講演を行いました。コロナ明けで、この時期に集中しました。私たちが続けてきた武蔵野台地の地形や地質条件に関する研究を紹介する意味で、ありがたい機会でした。

## 2-1 三鷹市講演会

1月14日には武蔵野台地の中央に位置する三鷹市において、多摩丘陵の北半分が多摩川によって大規模に浸食されたことを三鷹市におけるオールコアボーリングを踏まえて約1時間述べました。並行して関連する図やコアの剥ぎ取り標本が約2週間にわたり展示されました。このボーリングの意義が理解されたのではないかと期待しています。その内容は三鷹市の出版物、エコミュージアム研究「みうむ」第5号 p.12-17(2023年3月)に掲載されています。



## 2-2 東京都埋蔵文化財センター講演会

2月4日には、多摩区多摩センター駅近くの東京都埋蔵文化財センターにおいて、多摩丘陵を構成する上総層群や、武蔵野台地や多摩丘陵の地形の変遷について約2時間にわたって講演を行いました。

共に地元に密着した話題であり、地元の参加者も少なくなく、活発な質問が出て有意義であったと思います。

**多摩丘陵と武蔵野台地の地形から分かる環境変遷**  
—多摩川によるせめぎあいの歴史—

遠藤 邦彦  
NPO法人首都圏地盤解析ネットワーク代表、  
日本大学名誉教授

- ・多摩丘陵と武蔵野台地の地形から分かる環境変遷
- ・多摩丘陵のように古く広がりのある地形は不動のものとの先入観を抱かせるが、最近10万年間の間に大きな変化を遂げたことが、最新技術による地形表現や、多量のボーリングデータから地下に隠れた地形や地層を読み解くことで分かってきた。
- ・およそ300万～100万年前の地層でつくられる多摩丘陵は、9万～5万年前に多摩川の河道変遷によって形成された武蔵野台地によって浸食され、その範囲を狭めていった。言い換えると、9万年前には多摩丘陵は武蔵野台地の中央にある三鷹市付近まで存在していた。
- ・近年取り組んできた武蔵野台地を中心とする地域の地形や環境の変遷について紹介する。

## 2-3 埼玉県蓮田市における講演会

3月19日に行われた蓮田市の講演会は、史跡黒浜貝塚整備工事完了記念講演会として行われたもので、写真のように蓮田市が進めてきた黒浜貝塚を中心とする公園が見事に整備されたお披露目を兼ねたものでした。約1時間にわたり、縄文海進や黒浜貝塚について講演しました。皆さんにはぜひこの魅力的な公園および隣接する資料館を見学されるようお願い致します。

**史跡黒浜貝塚整備工事完了記念講演会**

史跡黒浜貝塚整備工事を記念して、地質学、考古学、2つの分野から黒浜貝塚や、蓮田市に残る縄文時代の歴史と魅力などについてご講演いただきます。

| ○第1回               | ○第2回                |
|--------------------|---------------------|
| 日時: 令和5年3月19日(日)   | 日時: 令和5年3月25日(土)    |
| 講師: 日本大学名誉教授 遠藤邦彦氏 | 講師: 国学院大学名誉教授 小林達雄氏 |

会場: 市役所3階 303～305会議室  
定員: 各回50人(応募多数の場合は抽選)

申込み方法: 令和5年3月3日(金)までに電子申請。または往復はがきに参加希望日(両日の同時申込み可)、氏名、住所、電話番号、市内在住者・市外を明記し、社会教育課へ。

〒349-0193 蓮田市黒浜2799-1 蓮田市民会館 社会教育課  
TEL: 048-768-3111(内線161)